

■ 経営学部の学生さんがエクテンの課題に取り組みました！

2020.5.13~6.3

「経営学特講—まちをビジネスする：公共施設の経営」のなかで、エクステンション・センターについて4回にわたって取り上げていただきました。初回の5月13日にはセンター長の井上先生から講義があり、その後5つのグループに分かれて課題に取り組みました。

- ①社会人聴講制度の受講者の地域的な偏り
- ②社会人聴講制度の社会人聴講生の年齢的な偏り
- ③社会人聴講制度の現在の在籍者を今後も続けてもらうには
- ④社会人聴講制度の年齢的な偏りについて
- ⑤司書・司書補講習の受講生の減少について

グループごとの議論を踏まえて最終日の6月3日にはプレゼンテーションによる発表と質疑応答、講評が行われました。井上先生、水沼先生に加え、私たちエクテンのスタッフも参加させて頂きました。コロナウィルスへの対策ということで、対面授業ではなくPCを介しての授業でした。

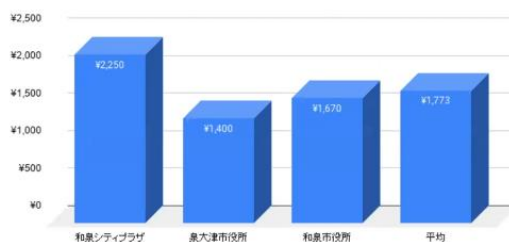
グループごとにパワーポイントを使ったプレゼンテーションがありました。大変な状況ですが、皆さん見事に使いこなしていて驚きました。

エクテンの課題はどれも難しかったと思いますが、グループごとに解決策を示してくれました。「大学生活入門セミナーで広報資料を配布することで、新入生の保護者にもエクテンを知ってもらう」など、先生方やスタッフを唸らせる提案もあり、あらためて「エクテンの認知度を高めていかねば」という思いを強くしました。学生さんから頂いたアイデアを実現する日も近いかも知れません。

楽しい時間をありがとうございます。皆さまお疲れ様でした！



▲(写真奥から)井上先生、水沼先生、エクテンスタッフ



▲プレゼンテーション用資料